

# 篠山層群産の獣脚類恐竜の記載および分類学的研究 ～トロオドン科と 獣脚類恐竜の歯の化石～

自然・環境評価研究部 地球科学研究グループ

久保田 克博



## ① トロオドン科の記載および分類学的研究

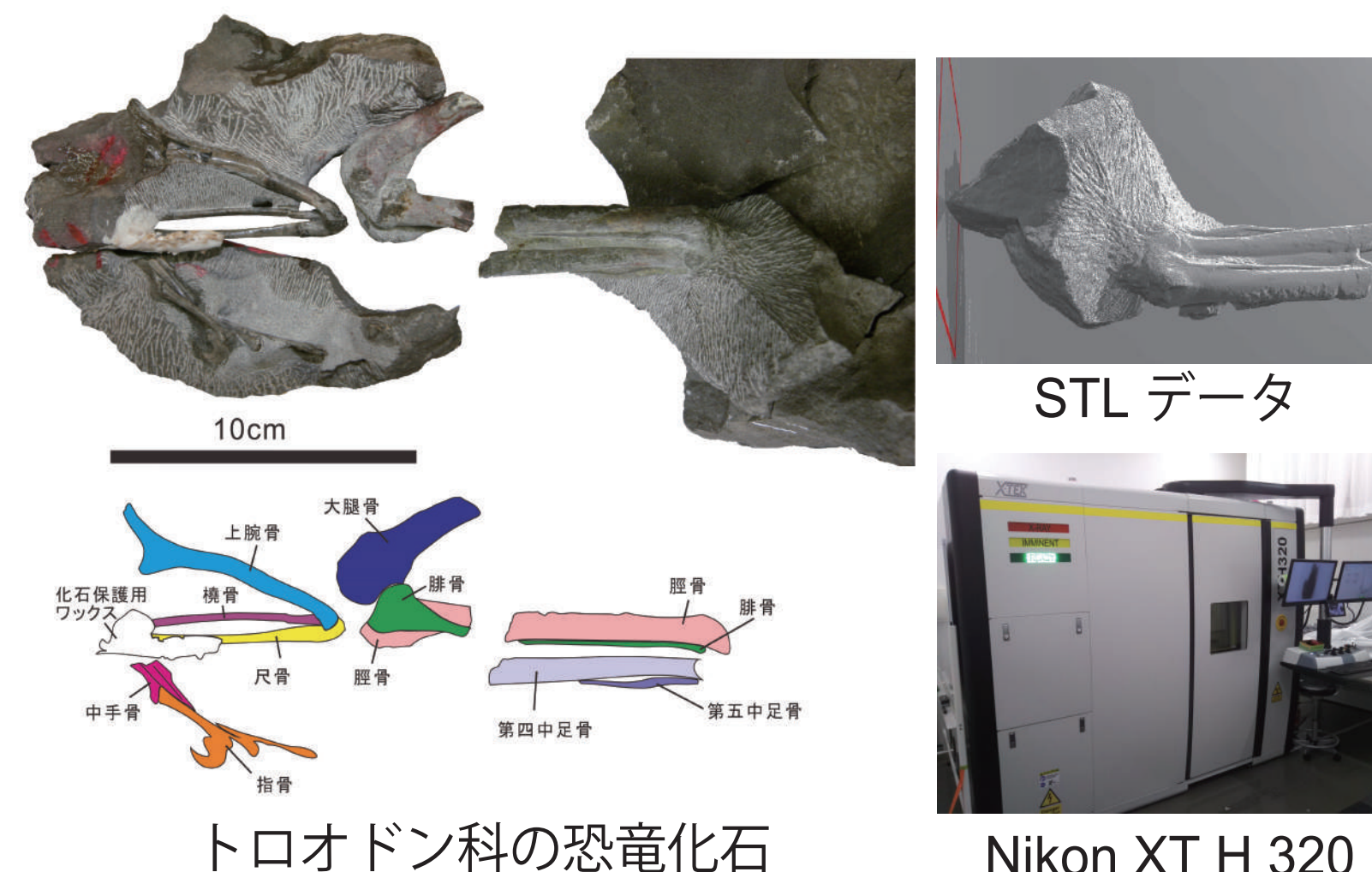
丹波地域に分布する前期白亜紀の篠山層群からは丹波竜をはじめ、多くの恐竜化石が産出しています。なかでも丹波篠山市西古佐から発見された小型獣脚類恐竜はそれぞれの骨同士が関節していて、国内では大変珍しい資料と言えます。その一部は足の甲の骨（中足骨）の特徴から、鳥類に近縁なトロオドン科であるとされています。

その後、CTスキャンにより岩石内部に含まれる骨の情報も抽出できたことから、トロオドン科内での系統関係の解明を進めています。

## ② 獣脚類恐竜の歯化石の帰属に関する検討

トロオドン科以外にも、篠山層群からは100点を超える獣脚類恐竜の歯の化石が発見されており、これまでにティラノサウルス上科の前上顎歯とテリジノサウルス類の側歯が同定されましたが、未同定の歯も多く存在します。

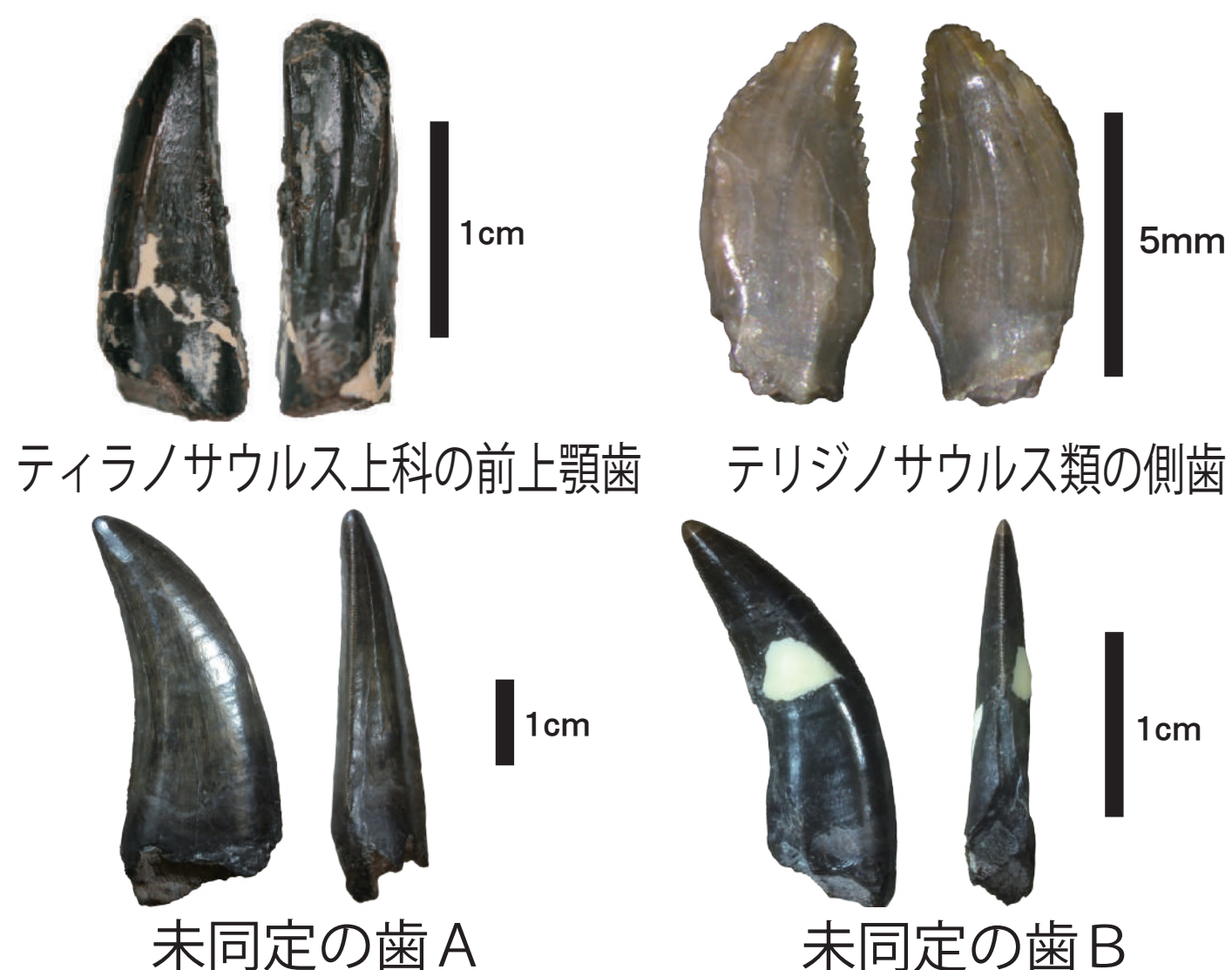
現在、これらの歯冠の大きさや断面、表面装飾、鋸歯の大きさや形状、配列などの観察から、未同定の歯の帰属を調査しています。もしかすると、新たなグループの獣脚類が含まれているかもしれません。



トロオドン科の恐竜化石

STL データ

Nikon XT H 320



ティラノサウルス上科の前上顎歯

テリジノサウルス類の側歯

未同定の歯 A

未同定の歯 B